

令和6年度 福岡県体育研究所  
専門研修（断続研修）保健体育研修講座

# 「検証方法について」

令和6年8月28日（水）

福岡県体育研究所

山口 拓郎

何を検証したらよいでしょうか？

主題（目指す児童・生徒の姿）



こんな（手立て）をしたから、  
（目指す児童・生徒）の姿に  
変容した

副主題（手立て）

- ・ 副主題（手立て）を具体化する
- ・ どのようなデータが必要なのか明確にする

# 副主題（手立て）を具体化する

令和6年度断続研修「授業構想ワークシート」より抜粋

（1人）トライアルタイムを位置づけた学習活動

「レベルアップタイム」を位置づけた活動構成の工夫や「話型」の活用

「タクティカル・ミーティング」を位置づけた学習活動

リズムジャンプを活用した学習活動

3つの機会のアタッチメントタイム

課題解決に向けた活動

場づくりの工夫

学習環境の工夫

アダプテッド・スポーツの視点を活用

デジタルポートフォリオを活用した振り返り

グラウンドデザインの活用

成長を感じる工夫

# 副主題（手立て）を具体化する

学習活動の工夫

教具の工夫

場の工夫

環境の工夫

発問の工夫

学習カードの工夫

ルールの工夫

I C Tの活用

副主題（手立て）→「何」を「どのように」

「副主題（手立て）」と  
「副主題（手立て）を支える  
『活動（単元構成や学習過程）  
などとの関連に注意

『支援（具体的な支援）』」

副主題（手立て）を具体化する

こんな姿に

このように  
高めて

副主題（手立て）

こんな活動で

こんな支援で

児童・生徒を

# どのようなデータが必要なのか明確にする

教師の働きかけ

研究構想と関わる手だて(指導の工夫)を書く

子どもの反応

主題で目指す姿にかかわる部分を強調して書く

## どのようなデータが必要なのか明確にする

- こんなことをした(活動)
- こんなことを言った(発言)
- こんなことを書いた(記述)

子どもの反応

主題で目指す姿  
にかかわる部分  
を強調して書く

# どのようなデータが必要なのか明確にする

## ア. 感想型考察

(単なる感想にとどまっている考察)

## イ. 描写型考察

(子どもの姿を文字や写真で残した考察)

## ウ. 数値型考察

(子どもの姿を数値化し、数値を用いて実証した考察)

## エ. 変容型考察

(実証前後の姿を数値で比較し、変容の姿を明確にした考察)

## オ. 検定型考察

(変容【指導の効果】を系統的に検証した考察)

# どのようなデータが必要なのか明確にする

- ・ 検証方法の例

様相観察（行動・発言）

学習カードなどの記述

アンケート

面談

動画、写真 など

# どのようなデータが必要なのか明確にする

- データの比較

事前調査と事後調査を行い、データを比較

- データの客観性

多面的に実態を捉えられるような調査項目

- 検証場面

どの場面で、何を用いて検証を行うか

# どのようなデータが必要なのか明確にする (例示)

令和5年度断続研修「個人研究のまとめ」より抜粋

大牟田市立上内小学校 梶井 皓二郎 先生

【1 時間目】



両足踏み切りができておらず、おでこから台につけているため、回れてない。

【5 時間目】



両足で勢いよく踏み切り、後頭部から台につき、ピタッと着地ができている。

【資料7 運動が苦手な児童A児の技能の変容】

# どのようなデータが必要なのか明確にする (例示)

令和5年度断続研修「個人研究のまとめ」より抜粋

久留米市立江上小学校 石橋 知美 先生

ウ「きらりタイム」を充実させるよい動きを可視化する ICT の活用とよさを伝え合う対話活動から

「きらりタイム」において、よい動きを可視化する ICT の活用とよさを伝え合う対話活動を行ったことは、子供達が、自他のよい動きを見付けたり、そのよさを互いに称賛し、実感したりする上で、有効であったと考える。それは、学習後アンケートの「クロームブックを使って、自慢の遊びを撮り合いっこしたことはよかったか」の問いについて、全員が「はい」と回答したことやその理由として、【資料 12】のように、クロームブックで撮った自分の動きを見て、友達から称賛されたことによって、意欲や喜びが高まったという記述内容から判断した。

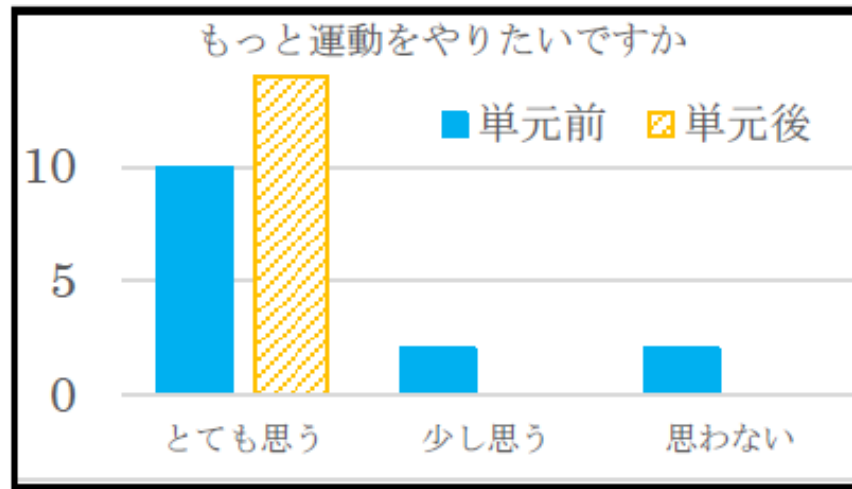
|                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------|
| ① クロームブックをつかって、じまんのあそびをとりあいっこしたことはよかったですか。 (はい) いいえ)                          |
| そのりゆうは、クロームブックがあるおかげで、<br><u>おへそかたかいよしほめられました。それ</u><br><u>を見たらまたやソたくなりた。</u> |
| ① クロームブックをつかって、じまんのあそびをとりあいっこしたことはよかったですか。 (はい) いいえ)                          |
| そのりゆうは、きらりタイムでーもだ<br><u>ちんこすづしあそびがほめられ</u><br><u>てうれしかったからであ。</u>             |

【資料 12 ICT 活用と対話活動のよさ】

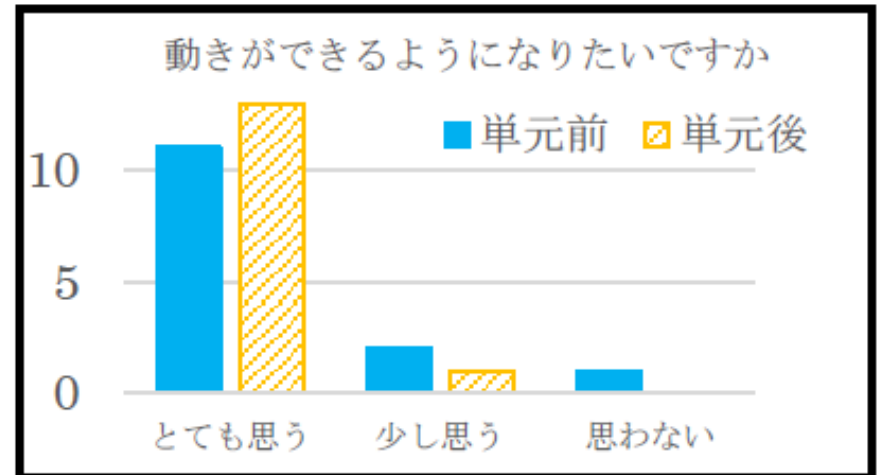
# どのようなデータが必要なのか明確にする (例示)

令和5年度断続研修「個人研究のまとめ」より抜粋

久留米市立江上小学校 石橋 知美 先生



【図1 運動をもっとやりたいか】

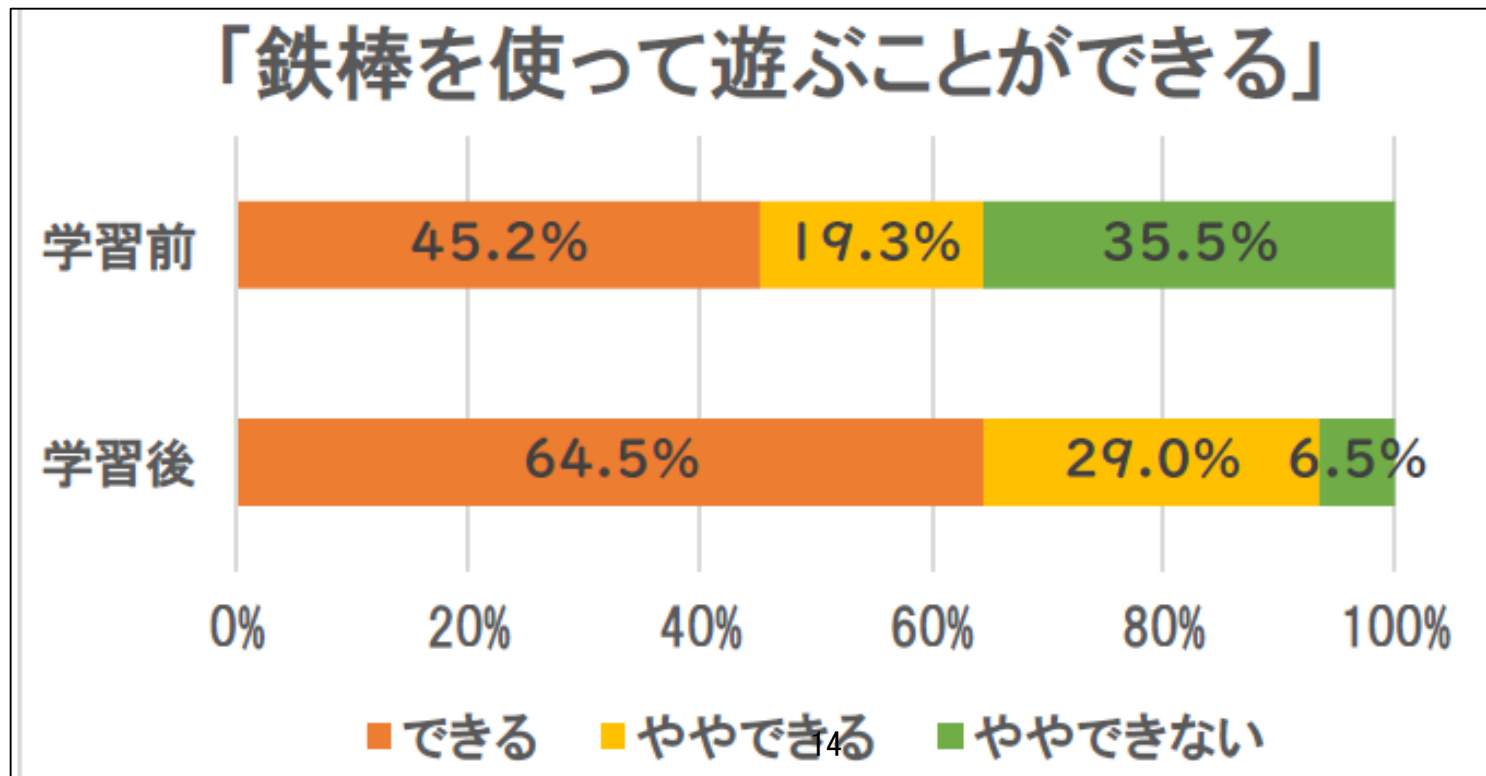


【図2 動きができるようになりたいか】

# どのようなデータが必要なのか明確にする (例示)

令和5年度断続研修「個人研究のまとめ」より抜粋

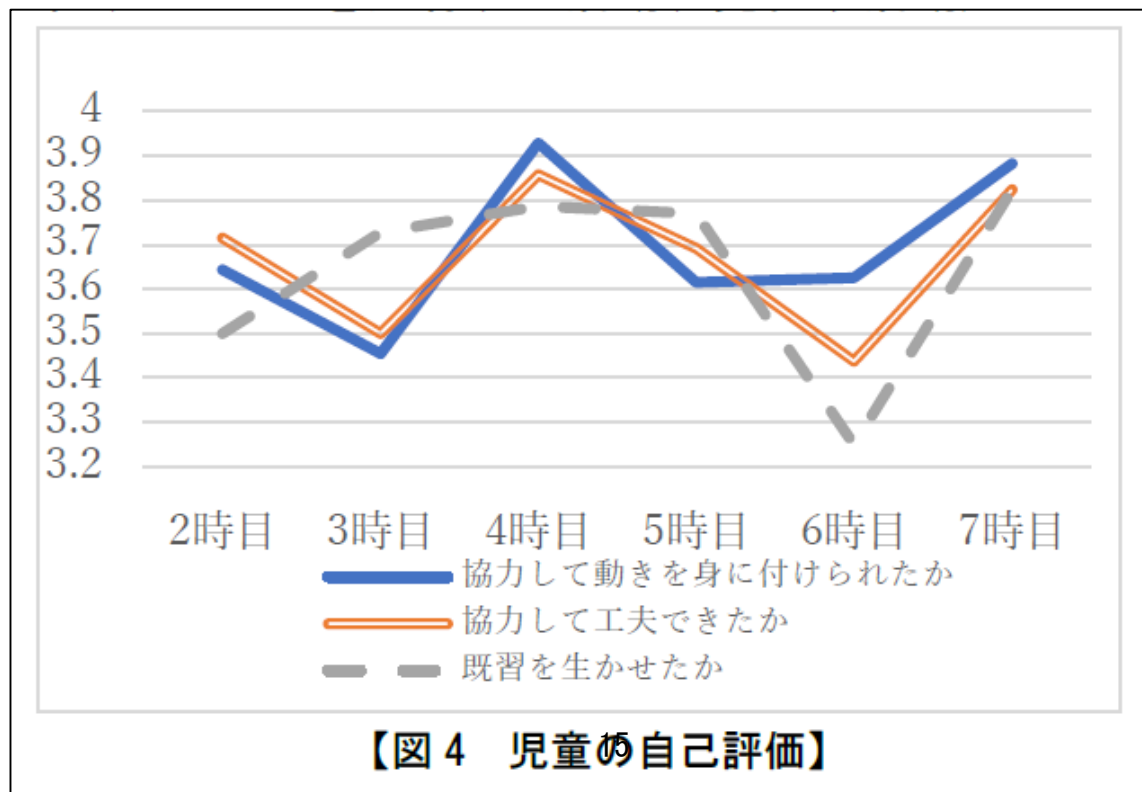
岡垣町立山田小学校 石橋 壮太 先生



# どのようなデータが必要なのか明確にする (例示)

令和5年度断続研修「個人研究のまとめ」より抜粋

添田町立添田小学校 谷山 浩彬 先生



# 指導案審議【グループ協議】

## 協議の柱

1. 副主題(手だて)の具体が明確で主題に迫る授業(単元)展開になっているか
2. 見取りのタイミングと材料(データ)は十分か

## 協議の方法

説明5分(単元構造→本時→手だての具体  
→見取りとデータについて)

意見交換15分